○国立大学法人埼玉大学大学院理工学研究科博士前期課程特別教育プログラム規程

［令和４年５月27日
規　則　第　４　号］

改正　令和５．３．３　４規則52　　令和６．３．８　５規則59

（趣旨）

第１条　この規程は、国立大学法人埼玉大学大学院理工学研究科規程（以下「研究科規程」という。）第３条第３項の規定に基づき、博士前期課程に置く特別教育プログラム関し、必要な事項を定める。

（目的）

第２条　特別教育プログラムは、博士前期課程に置く各専攻及び各専門教育プログラムにおける高度な専門性に加えて、科学技術イノベーションを牽引しうる研究者及び高度技術者を育成することを目的とする。

（特別教育プログラム）

第３条　特別教育プログラムとして、次に掲げるプログラムを置く。

(1)　６年一貫型イノベーション人材育成プログラム（以下「特別教育プログラム（Ａ）」という。）

(2)　データサイエンティストとしての素養を備えた理工系人材育成プログラム（以下「特別教育プログラム（Ｂ）」という。）

(3)　６年一貫型ハイグレード理数教育プログラム（HiSEP-6）（以下「特別教育プログラム（Ｃ）」という。）

（各プログラムの教育上の目的）

第４条　特別教育プログラム（Ａ）では、各専門教育プログラムにより高度な専門知識を修得するとともに、解決すべき社会的課題を分析・理解し、課題解決方法を設計・デザインし、要素技術を統合・システム化して解決方法を構築することができ、並びに異分野共同により成果を社会実装して科学技術イノベーションを実現しうるリーダーシップを備えた研究者及び高度技術者の育成を教育上の目的とする。

２　特別教育プログラム（Ｂ）では、各専門教育プログラムによる深い専門的知識に加えて、膨大なデータから有用な情報を抽出し、更にデータに内在する本質的構造を見極めて数理的思考に基づいた解析によりデータを正しく判断し、それぞれの分野の専門知識と融合させることで新たな価値を生み出すことが可能な研究者及び高度技術者の育成を教育上の目的とする。

３　特別教育プログラム（Ｃ）では、理学及び工学に関わる広い見識を身につけ、

研究活動における企画立案、実施及び結果の解析能力等の優れた研究遂行能力を有し、かつ、得られた成果を学会発表、論文発表等により公表できる能力を有する人材を育成する。加えて、博士後期課程への進学を目指し、研究において特殊性と独創性を養うことにより日本の科学技術を牽引する基礎研究者としての素養を持ち、かつ、研究倫理を遵守して研究に携わる者としての責任を全うできる人材の育成を教育上の目的とする。

（授業科目及び単位数）

第５条　各プログラムの授業科目及び単位数は、別表のとおりとする。

（履修方法）

第６条　特別教育プログラムを履修する学生は、別表に定める各プログラムの履修方法により、所定の単位を修得しなければならない。

（研究科規程の準用）

第７条　成績評価基準の明示等、遠隔授業の実施、履修科目の届出及び承認、入学前の既修得単位の認定、試験、追試験、単位の授与並びに成績の評価については、研究科規程第５条の２、第６条の４、第７条、第 11 条及び第 14 条から第 17 条までの規定を準用する。

（雑則）

第８条　この規程に定めるもののほか、特別教育プログラムの実施に関し必要な事項は、別に定める。

附　則

この規程は、令和４年５月 27 日から施行し、令和４年度入学者から適用する。

附　則（令和５．3．3　４規則 52）

１　この規程は、令和５年４月１日から施行し、令和５年度入学者から適用する。ただし、転入学者及び再入学者については、当該年次の規程による。

２　この規程施行の際、前日から引き続き在学する者については、なお従前の例による。

附　則（令和６．3．8　５規則 59）

１　この規程は、令和６年４月１日から施行し、令和６年度入学者から適用する。ただし、転入学者及び再入学者については、当該年次の規程による。

２　この規程施行の際、前日から引き続き在学する者については、なお従前の例による。

別表
博士前期課程特別教育プログラム

プログラム	授業科目	単位数 必修	単位数 選択	備考
６年一貫型イノベーション人材育成プログラム	(a)1			修了要件 所属する専攻・プログラムの修了要件を満たし、かつ、下記の履修方法により、合わせて12単位以上を修得すること。 1)　学部開講科目群 (a)1から、６単位以上を修得すること。 2)　大学院開講科目群 (a)2から、技術者のための産業経営特論（２単位）、課題解決型特別演習ＡⅠ（２単位）又は課題解決型特別演習Ｂ（２単位）の２単位以上を含めて４単位以上を修得すること。 3)　1)及び2)で修得すべき10単位以外の２単位については、本プログラムから修得すること。
	社会デザインプロセス論		2	
	社会的意思決定論		2	
	システムデザイン序論		2	
	イノベーションとマーケティング		2	
	機械と職業		2	
	電気電子と職業		2	
	情報と職業		2	
	化学と職業		2	
	技術者と社会デザイン		2	
	産業創成論		2	
	技術者のための産業経営論		2	
	課題解決型演習Ⅰ		2	
	課題解決型演習Ⅱ		2	
	ものづくり創造演習		2	
	課題探索型セミナーⅠ		3	
	課題探索型セミナーⅡ		3	
	環境まちづくり		2	
	課題探求型演習Ⅰ		2	
	課題探求型演習Ⅱ		2	
	課題探求型演習Ⅲ		2	
	科学技術と知的財産		2	
	(a)2			
	技術者のための産業経営特論		2	
	知的財産権の概要とその活用		2	
	イノベーションとマーケティング特論		2	
	課題解決型特別演習ＡⅠ		2	
	課題解決型特別演習ＡⅡ		2	
	課題解決型特別演習Ｂ		2	
	課題解決型特別演習Ｃ		2	
	課題解決型特別演習ＤⅠ		2	
	課題解決型特別演習ＦⅠ		1	
	課題解決型特別演習ＦⅡ		1	
	課題解決型特別演習ＦⅢ		2	
	課題解決型特別演習Ｇ		2	
	海外インターンシップ		2	
データサイエンティストとしての素養を備えた理工系人材育成プログラム	確率・統計基礎	2		修了要件 所属する専攻・プログラムの修了要件を満たし、かつ、本プログラムの必修科目６単位及び選択科目を２単位以上、計８単位以上を修得すること。ただし、数理電子情報専攻情報工学プログラムに所属する学生は本プログラムを修了することはできない。
	データサイエンス基礎	2		
	機械学習特論	2		
	データマイニング特別演習		2	
	課題解決型特別演習ＤⅡ		2	
	課題解決型特別演習Ｅ		2	
６年一貫型ハイグレード理数教育プログラム (HiSEP-6)	(c)1			修了要件 所属する専攻・プログラムの修了要件を満たし、かつ、本プログラムの必修科目９単位及び選択科目４単位以上、計13単位以上を修得すること。
	入門セミナー		2	
	基礎セミナー		2	
	特別研究Ⅰ		2	
	特別研究Ⅱ		2	
	科学プレゼンテーションⅠ		2	
	HiSEP特別講義Ⅰ	1		
	HiSEP特別講義Ⅱ	1		
	アウトリーチ活動Ⅰ	1		
	アウトリーチ活動Ⅱ		1	
	インターンシップ		1	
	(c)2			
	科学プレゼンテーションⅡ	2		
	科学プレゼンテーションⅢ	2		
	HiSEP特別講義Ⅲ	2		
	HiSEP特別講義Ⅳ		2	
	海外インターンシップ		2	